

Ability for Basic Language and communication Scale for Children (ABLS-C)

	グレード	0	1	2	3
1	覚 醒	痛み刺激に 反応なし 	揺らすと 覚醒する 	声掛けで 覚醒する 	覚醒している 
2	言語理解	声かけに 反応しない 	呼びかけ(声)に ふりむく 	ジェスチャーや指しし を用いれば、言語 指示に従う ことができる 	ジェスチャーや指し なしに、ことば だけで指示に 従うことが できる 
3	言語表現	発語がない 	アー、ウーなど 声をだす 	指ししをする 	意味のある ことばを話す 
4	明 瞭 度	発語は できるが 周囲は全く 聞き取れない 	発語はでき、 時々わかる ことばがある 	時々 わからない ことばがある 	全部 わかる 
5	社 会 性	視線があわない 	あやすと笑う 	バイバイをする 	友達と いっしょに 遊ぶ 

小児言語コミュニケーション評価スケール

〈ABLS-C; Ability for Basic Language and communication Scale for Children〉

ABLS-Cはどこでも誰でも簡便に評価が行える小児言語コミュニケーション評価スケールです。

評価項目は「覚醒」「言語理解」「言語表出」「明瞭度」「社会性」の5項目で、それぞれ、0、1、2、3の4段階でグレードを評価します。

各項目とも幼児がその時点で発揮できる最大限の能力によって評価点をつけます。